

○「農地利用状況調査 白と緑農地の判定確認」

(京都府京丹後市大宮町地区連絡会議)(平成30年度8月)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成30年8月8日 午後5時~6時
- 場 所: 京丹後市役所大宮庁舎
- 出席者: 農業委員3人、最適化推進委員5人
- 報告者: 石嶋政博 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

- 市の幹線国道を挟んで東西に水田が広がる
- 大宮町時代から小学校区や集落を単位にむらづくりが盛んに行われ、地区での話し合い活動の素地はある

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 農地利用状況調査の前回対象農地から白と緑農地の判定判断の再確認と調査日程の調整(農業委員との緑農地再判定確認)
- 話し合い重点地区の明田地区の役員説明会の概要報告(京力農場プラン策定は確定、中間管理事業は日程協議)
- 大宮町内集落の農事組合の農地関係の調整機能の程度はまちまち 今後各集落の課題などの協議
- 地区定例会の進行役に岡田農業委員と閉会まとめ役に糸井最適化推進委員となることを確認
-
-
-

4 活動結果

- 情報・意見交換 1 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援